

広島同胞生活情報誌
2015年4月16日発行
(隔月第2週発行)
第39号

広島県同胞生活相談総合センター情報誌



発行所

NPO法人 広島県同胞生活相談
総合センター・ロマン編集部
〒732-0803
広島県広島市南区南蟹屋1-3-30
E-mail npo.hiro@gmail.com



広島朝鮮学園 卒業式、卒園式



去る3月1日、広島朝鮮初中高級
学校に於いて高級部第53回卒業式
が行われ、22名の卒業生が学校で
の3～15年間の思いを胸に大学、
専門学校、社会人へと巣立ってい
きました。民族教育の花園で向学
心を育んだ結果として今回の卒業
生は82%が進学するという特徴が

表れました。近い将来、53期卒業生たちが活躍する場が楽しみです。また15日には附属幼稚園の第50回卒園式と初級部第67回卒業式、中級部第61回卒業式が行われました。年長組卒園児9名、初級部卒業生10名、中級部卒業生11名はそれぞれ希望に満ちた面持ちで学舎を後にしました。



東部地域商工会結成40周年記念式典、金剛山歌劇団ディナーショー



1月31日に東部地域商工会結成40周年記念式典と金剛山歌劇団によるディナーショーが行われ、広島、岡山から156名の同胞が集まりました。記念式典ではまず映像と写真で40年を振り返り、東部地域商工会 康應文(カン・ウンムン)会長が挨拶をしました。挨拶では40年間東部地域商工会を支えて来られた歴代会長に感謝と敬意を表しながら、これからも商工会が東部地域同胞のために尽力していく決意が述べられました。続いて、現役の役員の紹介、歴代会長婦人達への花束の贈呈、広島・岡山のウリハッキョへ金一封の贈呈がされました。その後、広島県商工会 余長鎬(ヨ・ジャンホ)会長の音頭で乾杯が行われ、金剛山歌劇団によるディナーショーが行われました。

西広島朝鮮会館竣工30周年記念行事

西地域新入生、卒業生祝賀会



西広島朝鮮会館竣工30周年記念行事が2月22日(日)、広島市内のホテルにて行われ、2歳の子供たちから1世オルシンまで134人の同胞たちが参加しました。行事ではは整理した写真をまとめたスライドムービーの上映、歴代総聯支部委員長たちへのサプライズ企画、そして朝青・朝高生たちによる記念公演や大抽選会など趣向をこらした、そしていままでにない新しいヘンサだったと参加した同胞や学父母、他支部朝青員からの感想も数多くいただきました。ウリ朝青西支部は今季のスローガンである「起承転結」の第1ステージ、「起」を大成功させた勢いそのままに朝青広島の運動を先頭で引っ張っていく決意を新たにしました!

広島朝鮮歌舞団ボランティア公演 in ありらん



4月6日、さむけありらんで広島朝鮮歌舞団によるボランティア公演が行われ、1世ハラボジ、ハルモニ約30名が観覧しました。自己紹介をしたあと公演を披露すると、オルシン達も



手拍子や楽器などを持って一緒に盛り上がりました。その後はみんなでマイクを回して朝鮮民謡を歌いながら和気あいあいと楽しい時間を過ごしました。最後にみんなで記念撮影をすると、参加者達からは「また来てね」と嬉しい声もいただきました。今後も月1回ありらんでの公演を予定しており、次は朝鮮舞踊やリズム体操など多彩な企画も取り入れていきます。



これからの予定

4月

- 17日 金丸信吾 講演会(留学生会館 19:00~)
- 19日 オリニフェスタ
- 29日 広島朝鮮学園 授業参観

5月

- 17日 広島朝鮮学園チャリティーゴルフコンペ
- 31日 総聯結成60周年記念式典

その他の予定はNPOセンターもしくは各地域担当者へお問い合わせ下さい。

<ヒロキョシ>
第40号は
6月11日(木)
発行予定です。

ニョメン腕自慢大会



去る2月11日、ニョメン本部主催の「腕自慢大会」が広島留学生会館で行われました。ニョメン本部役員によるオープニング、裴学泰(ペ・ハッテ)氏3世代家族によるブンムルノリ、呂載顕(リョ・ジェヒョン)氏の迫力あるヨーヨー、李朝子(リ・チョジャ)氏の歌セタリオン、ウリハッキョ学生達の歌など多彩な演目が披露されました。出演者25名、観客52名が参加したコンサートは、アットホームな雰囲気の中、友情出演してくれた歌劇団の公演でより一層会場を盛り上げました。

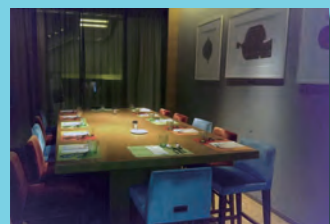
幼稚園・初級部生活発表会



2月14日、広島朝鮮学園にて幼稚園、初級部による生活発表会が行われました。発表会では歌や舞踊、朗読、演劇など様々な演目が行われ、この日の為に一生懸命練習を重ねた園児、学生達はその成果を存分に発揮し、学父兄や観客からは笑いと感動の拍手が盛大に送られました。毎年行われるこの発表会は、先生達の頑張り子ども達の成長、そしてなによりウリハッキョの素晴らしさを実感できるとても有意義な場となっています。



広島青商会主催 ミレ婚パーティー



広島県青商会と広島同胞結婚相談所が共催の「ミレ婚パーティー」が3月21日に行われました。今回で9回目となるミレ婚パーティーには中国地方に住む男女5名ずつが参加しました。パーティーはシェラトンホテルのビュッフェレストランにて行われ、参加者達は美味しい料理に舌鼓を打ちながら会話を楽しみました。約2時間のパーティーを楽しんだあとはマッチングが行われ、見事2組のカップルが成立し、参加者からも「今回はとても楽しく参加できた。これからもこのようなパーティーに積極的に参加したい」と好評でした。ミレ婚パーティーの責任者である広島県青商会 徐直行(ソ・ジッケン)副会長は「今後も同胞同士の結婚を促進するような斬新な企画を打ち出していきたい。」と語りました。

福山愛校会主催 東部地域卒業生祝賀会

3月14日、福山愛校会主催の新生、卒業生祝賀会が食辛房で行われました。20人が参加した祝賀会では新生、卒業生たちの抱負や意気込みなどが発表され、終始一貫楽しい雰囲気の中で行われました。福山からウリハッキョに通うことはとても大変だけど、これからも保護者はもちろん、地域同胞たちも精一杯応援していくことをもう一度確認しました。



広島県朝鮮人被爆者2世の会発足委員会



3月21日、「被爆70年!解放70年!今、朝鮮人被爆者問題を考える!」と題した催しが、<朝被協結成 40周年記念事業準備委員会、広島県朝鮮人被爆者2世の会発足委員会>主催により、広島朝鮮学園で行われ、テレビ局2社、新聞社4社の報道関係者を含め40余人が参加しました。第1部に「広島県朝鮮人被爆者協議会」の金鎮湖(キム・ジン)理事長が記念講演を行い、同胞の広島での被爆状況、在日被爆者の権利獲得過程、そして世界で唯一蔑ろにされている共和国在住被爆者問題等を、分かりやすく語りかけました。第2部では、まず広島県被爆協被爆2世部会の遊川和良(ゆかわ・かずよし)会長が「被爆者が高齢化する中、体験をどう継承するかという課題は同じ。交流を深めたい」と連帯の挨拶を行いました。そして、「広島県朝鮮人被爆者2世の会」規約設定、役員選出が行われ、韓政美(ハン・ジョンミ)会長を含めた7人の役員が選出されました。

< チョチョン本部 23期 第1回 役員講習会 >

チョチョン本部役員講習会が3月22日に行われ、本部、各支部常、班の役員達と朝高、少年団指導員の計22人が参加しました。講習会では総聯本部 金鎮湖(キム・ジン)顧問の座談会、朝青中央 趙明真(チウ・ミョンミン)副委員長の話、組別討論と2015年度運動解説の内容で丸1日かけて行われました。役員たちは座談会、講義を通じてわれわれチョチョンが担う役割と位置について自分達がやるしかないという深い共通認識を持つことができ、その後の討論では支部や班の垣根を越えてチョチョンの活性化のために団結しよう、同盟員拡大の受け皿をもっと幅広く持つていこうなどといったとてもホットな議論が止むことなく交わされました。講習会終了後には参加した役員同士の交流を深める目的での食事会も行われました。



チョチョン本部 卒業生祝賀会2015

チョチョン卒業生祝賀会が本部駐車場にて行われました。モインには今年朝高、朝大、日本大学を卒業した11人の卒業生をはじめとする42人の同盟員たちで賑わいました。毎年恒例のこのイベントですが、今年は2015年度運動の決起も兼ねているということで、本部常任委員たちを中心にまずは例年以上に会場の装飾から力を入れ、冒頭に行った運動解説は同盟員たちの高い熱気とボルテージの中で行われました。卒業生の紹介と兄弟対抗腕相撲大会、参加自由制ののど自慢大会など趣向を凝らした企画を通じて今回決起された2015年度運動、「継承60プロジェクト」に全員一丸で臨んでいく最高の決起の場となりました。

